

INFORMILO de Rondo Harmonia

Aŭgusto 2003

1. はじめに

この情報紙は、RH(ロンド・ハルモニア、国際語教育協議会)に入会され、国際共通語エスペラント(Esperanto)の学習や活動をされた方にお送りしています。内容は、最近のRHの活動やエスペラント界の状況です。

①メールアドレス(e-mail、エスペラントでは *retpoŝto*)をお持ちの方へ

費用の都合上、今後はメールマガジン(年6回発行予定)をお送りしたいと思います。同封のはがきにメールアドレスを記入していただき、ご返送ください。

②メールアドレスをお持ちでない方へ

本紙(年2回発行予定)を今後も郵送したいと思います。郵送を希望しない方は同封のはがきの「送らないでください」をチェックしていただき、ご返送ください。

なお、同封のはがきは、ご記入の上、必ずご返送いただきますよう、お願いいたします。

RH会費の払込み先は本紙裏面の下欄にあります。RH会費を払われた場合は、会誌”La Harmonio”(年5～6回発行)をお送りいたします。

2. エスペラント界のインターネット

国内海外ともに盛んです。Yahoo! 等のサーチエンジンでキーワード「エスペラント」や”esperanto”で検索すれば、エスペラント関係のホームページを多数見つけることができます。RHは他のエスペラント団体に先駆けて、<http://www.esperanto.or.jp> を立ち上げました。

3. メーリングリスト esp-rh に参加しよう

RHはメーリングリストを運営しています。管理者は三好 力さん(鳥取在住)です。発言内容の一部は、La Harmonio 誌上の”E-Fenestro@RH”に公表されています。

参加方法は、次のURLにエスペラントと日本語で載っています。

<http://mylab.ike.tottori-u.ac.jp/~broker/esp-rh/>

メールアドレスをお持ちの方はぜひ参加してみてください。

4. 日本エスペラント大会のRH主催分科会に参加しよう

第90回日本エスペラント大会(10月11-13日)の分科会に、RHは「インターネット」と「エスペラント・ミニ大学」の企画で参加します。

「インターネット分科会」は、エスペ란ティストに対するインターネットの普及、エスペラントの実用活動としてのインターネット利用の促進を図る事が目的です。

「エスペラント・ミニ大学」は、エスペラントの実用化を推進する一つの方法として、各分野で専門家としての知識と経験をもったRH会員に各専門分野の話をエスペラントでプレゼンテーションしてもらいます。

皆様からのご意見、および、ご協力をお願いします。

担当 泉 従道 aminda@ued.janis.or.jp



日本大会の
シンボルマーク

第90回日本エスペラント大会への参加要項

- ・期日：10月11日(土)～13日(月・祝)
- ・会場：ガレリアかめおか(京都府亀岡市)
- ・参加費(一般) 8/1以降 7000円(参加費に宿泊・食事の費用は含まれません。事前支払い。)
- ・問合せ・参加申込み先：大本エスペラント普及会

〒621-8686 京都府亀岡市天恩郷 EPA内 TEL 0771-22-5561

<http://www.epa.jp/jek90/> 電子メール esperanto@oomoto.or.jp

郵便振替口座：00910-8-182830 第90回日本エスペラント大会

5. 日本大会の夜はRH懇親会

日本大会が開催される 10月11-12日の夜にRH会員の懇親の場を亀岡市内に予約しました。日本大会に参加される方、宿泊希望の方は、ご連絡をお願いします。

- ・場所 亀岡市内のビジネスホテルの和室(10畳程度)
- ・交通 JR亀岡駅から徒歩5分(日本大会会場へは徒歩15分)
- ・宿泊 この和室に6人まで泊まります。また、このビジネスホテルには通常のシングルやツインルームもあり、予約できます。
- ・連絡先 森川宛て(下欄をご覧ください)

6. 日本エスペラント運動百周年記念事業

1906年6月12日に日本エスペラント協会(Japana Esperantista Asocio = JEA)が発足し、組織的なエスペラント活動が始まりました。同年7月には二葉亭四迷著「世界語(エスペラント)」が出版。この1906年を起点として100年目が2006年です。



この100周年に向けての連係をはかるため、JJJ (Komitato por la Japana Jarcento-Jubileo de Esperanto 日本エスペラント運動百周年記念事業委員会)が発足し、国内の40団体以上が加盟しています。RHも加盟し、百周年委員会の幹事会(8名で構成)にも参加しています。

この百周年記念の中心的行事として進んでいるのが、2007年のUK (Universala Kongreso de Esperanto 世界エスペラント大会)を日本に招致する活動です。1965年、アジアで最初の開催として、東京にて第50回UKが開催されましたが、その後、日本では開催されていません。今回の提案では、日程は2007年8月4日～11日で、主会場に横浜市のみなとみらい地区にある総合コンベンション施設「パシフィコ横浜」を予定しています。2007年UKの開催都市は、2004年UK(北京で開催)にて決まります。

UK招致のホームページ: <http://www.2s.biglobe.ne.jp/~jei/jjj/jjj5-3.htm>

7. 字上符がWindowsパソコンで打てます

エスペラントには字上符"ˆ"の入った文字(c ĝ ĥ ĵ ŝ ŭ)がありますが、昔はこれを印刷するのに苦労しました。現在はパソコンの発達により容易になっています。OSがWindows 98以降のパソコンでMicrosoft Word 2000以降のワープロソフトを使用します。Wordのメニューで「挿入」→「記号と特殊文字」を選択すると、ヨーロッパの各言語の特殊文字とともに、エスペラントの文字もあります。ただし、電子メール(retpoŝto)では使用できませんので、"ĉ"は"cx"、"ĉh"等で代用されています。

8. インターネットのエスペラント独習サイト"lernu!" <http://www.lernu.net/>

2002年12月末に開設された、本格的なエスペラント学習サイトです。国際的な作業グループ Esperanto@Interreto(E@I)が作成。日本語を含む19ヶ国語に対応しています。

"lernu!"は単にエスペラントの学習ができるだけでなく、内容が豊富です。「はじめに」では、エスペラントに関する情報、言語的紹介、役に立つ短文などを紹介。「講座」は、入門、初級、中級の講習。テキスト本文の単語をクリックすると、他のウェブとのリンクにより、右上に訳が出ます。(ただし、エスペラント-日本語の辞書は無し) 発音も聴け、練習問題もあります。「ヘルプ」では、文法、単語、言語関係の質問などがあります。「図書館」では、Vere aŭ Fantazie(小話集)が読めます。これも、単語のクリックで訳がわかりますし、発音が聴けます。エスペラントの音楽3曲も聴けます。一度試してみてください。

INFORMILO de Rondo Harmonia (ロンド・ハルモニア、国際語教育協議会) 2003年8月12日発行

- *編集発行: 〒618-0071 京都府乙訓郡大山崎町尻江 13-8 森川和徳
FAX 075-955-1627 電子メール kazunori25.morikawa@nifty.com
- *ホームページ: <http://www.esperanto.or.jp/> 電子メール centro@esperanto.or.jp
- *会費払込先: 郵便振替 01050-3-11902 名義「国際語教育協議会」
一般会費 3600円、高校生以下 1200円、特別会費 1口 10000円
家族会費 1800円 (ご夫婦が会員の場合、3600+1800=計 5400円)

※RH会計年度は 1月1日から12月31日まで。

RH会費を納入された方には、会誌La Harmonioが送付され、組織委員選挙の選挙権が与えられます。